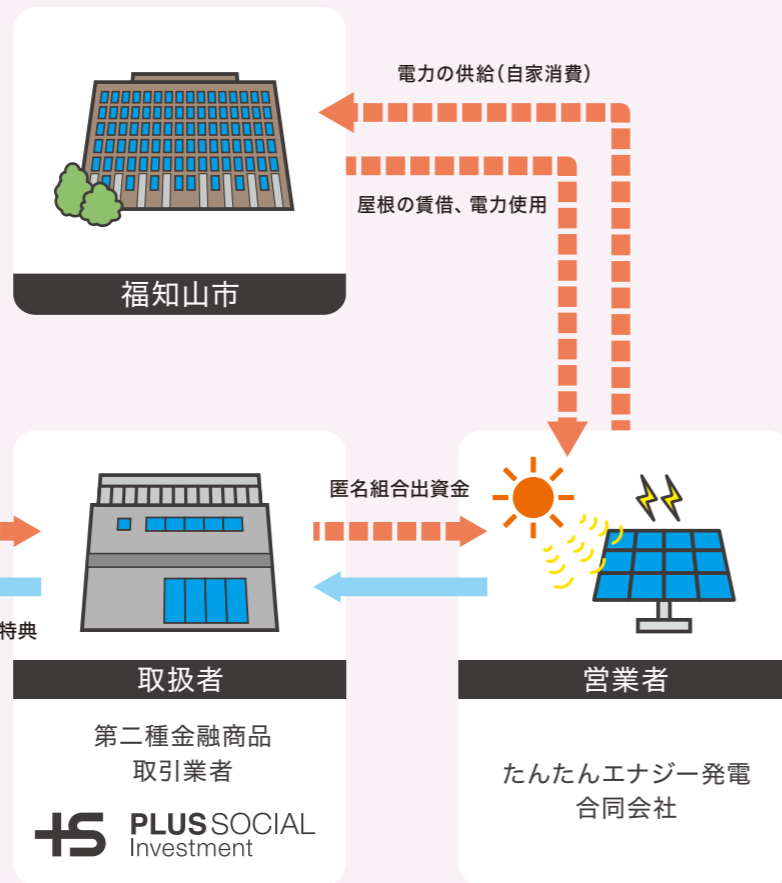


## 出資者とたんたんエネルギーの再生可能エネルギーをつなぐ仕組み

2023年4月末開始予定のオンサイトPPA事業は、たんたんエネルギー発電合同会社が福知山市と連携して行う官民連携事業です。  
 福知山市の公共施設の屋根の一部を使用し、設置した発電設備から施設で使われる電力として供給します。  
 また、非常時の避難所機能の維持に活用されるよう設計されています。



## プロジェクトの詳細は、インターネットでご覧いただけます。

<https://www.en-try.jp>

エントリー たんたんエネルギー

検索



「エントリー」は、一つひとつのプロジェクトを「投資」、「購入」、「寄付」によりふるさとを応援できるクラウドファンディングサイトです。

お問い合わせ



PLUS SOCIAL  
Investment

プラスソーシャルインベストメント株式会社

☎ 075-257-7814 ✉ customer@en-try.jp

本プロジェクトには、出資金の元本が割れる等のリスクや、契約期間中の解約・譲渡はできない等の留意点がありますので、匿名組合説明書・契約書をよくお読みの上、お申込みください。  
 本プロジェクトの募集の取り扱い、プラスソーシャルインベストメント株式会社(PSI社)(第二種金融商品取引業者:近畿財務局長(金商)第396号、加入協会:一般社団法人第二種金融商品取引業協会)に委託されているため、申込手続はPSI社が運営するWEBサイト「エントリー」にて行っていただく必要があります。

エネルギーの地産地消を促進する市民協働型発電所

## たんたんエネルギー 自然の恵みの電気で 子どもを育むファンド(2号) @福知山

プロジェクト出資者募集のご案内



太陽光発電設備設置予定地  
福知山市立南陵中学校



太陽光発電設備設置予定地  
福知山市役所夜久野支所



<https://www.en-try.jp/funds/95>

出資を検討されている方は、上記のURLまたはQRコードからアクセスし事業の詳細をご覧ください。

事業説明会のお知らせ

説明会の詳細も掲載していますのでご覧ください➡

2023年2月22日(水)19:00-20:00 福知山市開催 2023年3月1日(水)19:00-20:00 オンライン開催



PROJECT

社会的投資ファンド

たんたんエナジー

# 自然の恵みの電気で子どもを育むファンド<sup>②</sup>

@福知山

## 【プロジェクト概要】

京都府の北部に位置する福知山市は、2050年までにCO<sub>2</sub>排出量を実質ゼロとする「ゼロカーボンシティ」を表明し、市内の公共施設において2020年4月から順次再生可能エネルギー由来の電気への切り替えを実施するなど、街全体で環境に配慮した取組が活発化しています。

様々な環境に配慮した取組を行う福知山市にて、たんたんエナジー発電合同会社は福知山市にある福知山市立南陵中学校、福知山市役所夜久野支所の屋根に合計約167kWの太陽光発電設備を設置し、発電した電気を設置した施設に供給するオンサイトPPA事業を開始します。また昨年度に実施した事業では、三段池公園総合体育館、福知山市武道館、福知山市学校給食センターの3地点の公共施設に合計約350kWの太陽光発電設備を設置し、稼働後は順調に電気を供給しています。

今回の事業は福知山市との官民連携で行われ、エネルギーの地産地消や市内の再生可能エネルギーの普及拡大を行い、豊かで自立した持続可能な地域社会の実現を福知山市とともにめざします。

本プロジェクトは太陽光発電設備の設置費用の一部を募集します。



太陽光発電設備設置予定地：福知山市立南陵中学校



太陽光発電設備設置予定地：福知山市役所夜久野支所

## 【出資募集情報】

- **本匿名組合契約名称** たんたんエナジー 自然の恵みの電気で子どもを育むファンド 2号@福知山
- **営業者** たんたんエナジー発電合同会社
- **出資金募集最大総額** 2,000,000円(200口) 申込上限口数 10口  
1口金額 10,000円/口 (出資金：10,000円 取扱手数料：0円)  
※エントリーへの会員登録及び申込の代行入力をご希望の方は、10口出資される場合に  
対応しております。その場合は、1件あたり別途 3,000円の事務手数料をいただきます。
- **資金使途** 太陽光発電設備設置工事の一部
- **募集受付期間** 2023年2月10日～2023年3月31日  
※この期間中であっても、出資金額が出資金募集最大総額に達した場合は、  
そのときをもちまして出資の募集を終了します。
- **会計期間** 本匿名組合事業の2地点の発電事業が開始した日の翌月1日から5年間
- **目標償還率** 106.04%
- **事業計画売上金額** 5年間で15,563,000円の累計売上金額を目標とし、達成時には償還率106.04%(源泉徴収後償還率104.81%)になります。出資金額に対する損益分岐となる累計売上金額は10,810,811円です。本事業計画は売上金額及び分配金額を保証するものではなく、元本が毀損するリスクがあります。
- **投資家特典** 出資者の内、ご希望のあった方については、ウェブサイトまたは展示パネルにお名前を掲載させていただき予定です。3口以上出資いただいた方は、約3,000円相当の投資家特典として以下のいずれかをお選びいただけます。

### 【投資家特典】



- ① 福知山城・福知山市児童科学館(プラネタリウムを含む)と動物園・植物園の入場券セット(大人2人子ども2人分)
- ② 福知山産キキョウを活用した石鹸+ハンドソープ1セット
- ③ 樹上完熟 三和ぶどうジュース～農家が取り組むSDGs～1本
- ④ 常温で1時間楽しめる、ZuT(ずっと)溶けにくいアイス6個セット

※②～④の特典は福知山市の起業創業プログラム「NEXT産業創造プログラム」によって生み出された新たな商品で、地域の素材や捨てるはずのものを活用しています。  
※生産数に上限があり、ご希望通りの特典をお届けできない可能性があることをご承知ください。その場合は事前にご連絡の上、他の製品をお届けいたします。

SOCIAL IMPACT

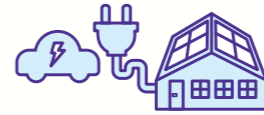
本プロジェクトのここが社会貢献につながる

## 自然の恵みの電気で子どもを育むファンドにおけるソーシャルインパクト



再生可能エネルギーの活用で環境に配慮した電気を供給

CO<sub>2</sub>の排出が少ない、環境に優しい取組です。発電した電気は設置施設で使用され、電気の地産地消が図られます。



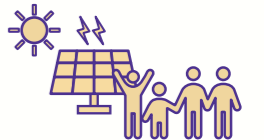
停電など有事の際に非常電源として防災拠点を支える

災害発生時、災害対応にあたる運営拠点に電気を供給することで避難所機能の維持に貢献します。



環境問題に取り組む地域事業を次世代へ

設置施設での啓発展示などにより、発電設備設置の意義を伝え、福知山市が掲げる環境への取組を次世代につなぎます。



### 昨年度設置施設の実績

- ・非常用電源設備の設置  
発電設備や蓄電池を設置した施設では、停電時でも照明が点灯・コンセントから電気が供給されるなど非常用電源により、防災力がアップしました。
- ・ピークカット※に貢献  
設置した3地点全てにおいて発電した電気の使用でピークカットにつながり、日本全体の電力不足解消に貢献しています。

※電力の使用量が最も多い時間帯に電気使用量を削減すること。



## 「地域貢献型再生可能エネルギー事業の推進に関する協定」の連携

今回のオンサイト PPA 事業は、2019年1月23日に福知山市、京都北都信用金庫、たんたんエナジー株式会社、龍谷大学地域公共人材・政策開発リサーチセンター(LORC)、プラスソーシャルインベストメント株式会社の5者間で締結した「地域貢献型再生可能エネルギー事業の推進に関する協定」の連携を元を実施されます。

オンサイト PPAとは、発電事業者が需要家の敷地内に太陽光発電設備を発電事業者の費用により設置し、所有・維持管理をした上で、発電施設から発電された電気を需要家に供給する仕組みです。

## 応援メッセージ



福知山市では、世界的な問題となっている地球温暖化を防止するため、SDGsや世界的な気候変動対策、脱炭素社会の動きに呼应し、令和3年2月に「ゼロカーボンシティ」を宣言するとともに、6月には「再エネ100宣言 RE Action」に参加するなど、省エネや再生可能エネルギーの普及拡大に向けた取組を積極的に実施してきました。

今回の「市民出資による公共施設でのオンサイトPPA事業」は、本市の再生可能エネルギー導入のマスタープラン「福知山市再生可能エネルギー活用プラン」に掲げる再エネ導入推進プロジェクトの1つであり、昨年度に引き続き第2弾として実施するものです。

本市としては、このプロジェクトを通して市内外の皆様と協働し、再生可能エネルギーの普及拡大、地産地消による脱炭素化をさらに加速して進めることで、経済の域内循環や防災力の向上などの地域課題解決に寄与したいと考えております。特に今回は教育施設での事業実施となりますので、未来を担う子どもたちの環境教育等につなげていきたいと思っています。

このプロジェクトが市民の皆様にとって積極的なまちづくりへの参加機会となることを期待しています。

福知山市 大橋 一夫 市長



福知山環境会議は、福知山市環境基本計画の内容を実現するため、行政・市民・事業者が力を出し合って持続可能な地域づくりのためのプロジェクトに取り組むパートナーシップ組織です。これまで、ご当地キャラクター「ゴーヤ先生」を中心とする「みどりのカーテン日本一プロジェクト」など、多くの方々の参加によるプロジェクトを進めてきました。

福知山環境会議が取り組むプロジェクトの一つが「再生可能エネルギー推進運動」です。今回、同プロジェクト参加メンバーらと福知山市が連携してこの事業が実施されることを喜ばしく思っております。多くの方の「思い」が集まって気候変動対策と防災力強化が前に進み、「気候変動対策のまち福知山」が日本のモデルになっていくことを願っています。

福知山環境会議 代表 田倉徹也  
福知山環境会議 マスコットキャラクター「ゴーヤ先生」



たんたんエナジー株式会社は、「丹波・丹後とつながる電気」をキャッチフレーズに、エネルギーの地産地消に取り組む会社です。福知山市の小中学校や福知山城、本庁舎等への「実質再エネ100%・CO<sub>2</sub>排出ゼロ」の電力をお届けするとともに、戸建住宅の「卒FIT太陽光発電」の電力を学校等にお届けする取組も行っています。

たんたんエナジー発電合同会社は、たんたんエナジー株式会社が100%を出資する、市民参加型再エネ発電所づくりのための会社です。昨年度の第1期事業では、おかげさまで、わずか3週間で募集枠一杯の出資申し込みをいただき、事業を実施することができました。

再エネは、地域固有の資源です。だからこそ、地域のお役に立つ形で導入したいというのが私たちの思いです。皆様からの想いの込められた出資をお預かりしてプロジェクトを行い、気候変動防止や地域防災力の向上に貢献して、地域の子どもたちにより良い未来を届けたいと願っています。

たんたんエナジー発電合同会社 代表社員  
たんたんエナジー株式会社 職務執行者 木原浩貴